

ネオマフォームUF・ネオマフォームDH  
仮固定専用プラスチック釘セット

# ネオマ<sup>®</sup>キーパーⅡ

ネオマフォームUFの仮固定には必ずネオマキーパーⅡをご使用ください。

ネオマキーパーⅡは、「ネオマフォームUF」「ネオマフォームDH」の  
コンクリート型枠への仮固定専用として旭化成建材が開発した  
『カラーと釘(プラスチック釘セット)』です。



カラーと釘



カラーと釘をセットした状態



設置状態

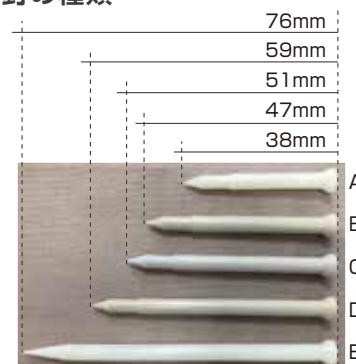
ネオマキーパーⅡの特長は以下の通りです。

- ①カラーと釘を組み合わせて使用します。
- ②カラーの円錐形部分がコンクリートの中に埋まって一体化することにより、コンクリートに緊結します。
- ③カラーの3本の矢印状の突起が、ネオマフォームUFおよびDHに貫入することにより、アンカー力を生み出します。
- ④釘の先端部に段差を設けることにより、釘を過剰に打込む事を抑制します。

## ■ ネオマキーパーⅡの適用品種一覧

| 品番         | 釘の長さ | ネオマフォームの適用厚さ |           |
|------------|------|--------------|-----------|
|            |      | ネオマフォームUF    | ネオマフォームDH |
| ネオマキーパーⅡ-A | 38mm | 13mm         | 12mm      |
| ネオマキーパーⅡ-B | 47mm | 22mm         | 21mm      |
| ネオマキーパーⅡ-C | 51mm | 26mm         | 25mm      |
| ネオマキーパーⅡ-D | 59mm | 34mm         | -         |
| ネオマキーパーⅡ-E | 76mm | 51mm         | -         |

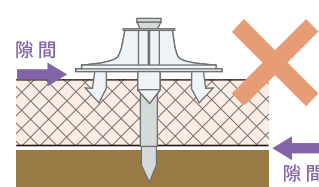
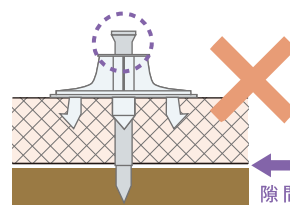
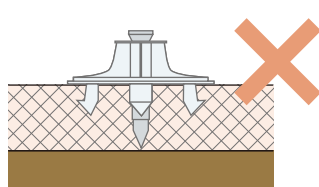
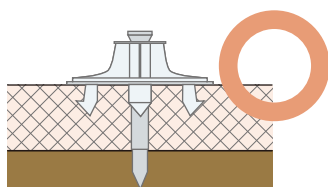
## ■ 釘の種類



**⚠** ネオマキーパーⅡは、ネオマフォームUF・DHの厚さにあったものをご使用ください。

短いものを使用すると、釘部が型枠合板に届かず固定できません。

また、長いものを使用すると釘とカラーが一体化せず、ネオマフォームと型枠合板との間やカラーとの間に隙間が生じ、適切に仮固定できないおそれがあります。



# 施工上の注意点

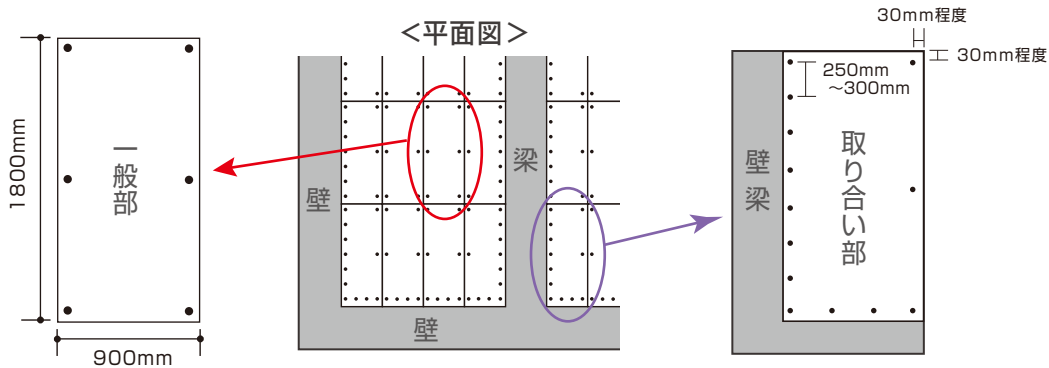
## ⚠ 注意:①取扱い ----- 鋭利な先端部分に注意 -----

ネオマキーパーⅡは釘の先端部分とカラーの矢印状の突起が鋭利ですので、けが等しないよう取扱いにご注意ください。

## ⚠ 注意:②配置 ----- 固定ピッチに注意 -----

### スラブ下に施工する場合(ネオマフォームUF)

四周がネオマフォームと接する一般部は、1枚あたり6本を目安とし使用します。  
また壁や梁との取り合い部はノロが入りやすいため、ピッチを狭くしてください。(250~300mmピッチ)  
ネオマフォーム端部からは30mm程度離してください。



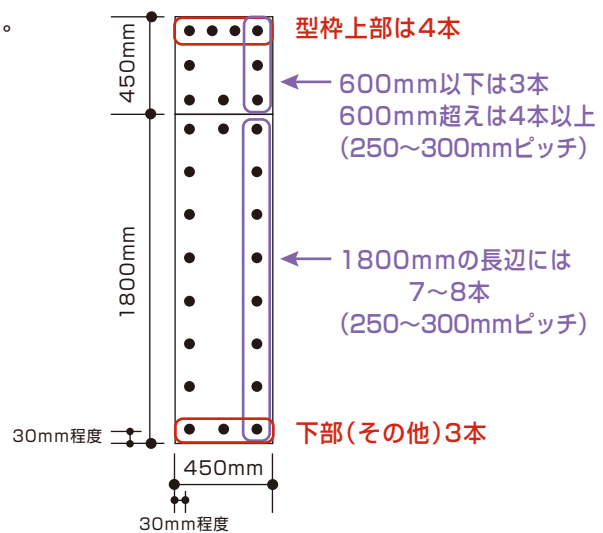
### 壁に施工する場合(ネオマフォームDH/ネオマフォームUF)

16~20本/枚(450×1800)を目安として使用します。  
固定ピッチは表1の通りです。

※型枠上部はノロが入りやすいため、その他の箇所よりピッチを狭くしてください。

■ 表1

|      | 固定ピッチ                 |
|------|-----------------------|
| 長手方向 | 250mm~300mm           |
| 幅方向  | (型枠上部)<br>150mm~200mm |
|      | (その他)<br>200mm~250mm  |



## ⚠ 注意:③脱型後 ----- 突出している先端部は取り除く -----

脱型後、ネオマフォーム表面から突出している先端部分はニッパー等で切り取ってください。

## ⚠ 注意:④ネオマキーパーⅡの打ち直し ----- 別の場所に新しい製品で -----

打ち損じ等で、ネオマキーパーⅡを一度取り除いて再施工する際は、先に施工した場所から50mm程度離れた場所に、新しいネオマキーパーⅡを使用して再施工してください。  
一度使用したネオマキーパーⅡを再利用しないでください。

●記載内容の仕様、物性品質等については、予告なく変更させていただくことがあります。●ご使用にあたっては、関連法規、「ネオマフォームDH・ネオマフォームUFパンフレット」および当社が提供する技術資料に従って適切に使用してください。●このチラシは、印刷やデザイン変更のため実際の色柄とは異なる場合がございます。●このチラシの内容についてのお問い合わせは、当社までお願いいたします。



旭化成建材株式会社 <https://www.asahikasei-kenzai.com/>

|     |  |                  |                  |
|-----|--|------------------|------------------|
| 本 社 | 〒101-8101 東京都千代田区神田神保町1-105〈神保町三井ビルディング〉 | TEL:03(3296)3531 | FAX:03(3296)3535 |
| 札 幌 | 〒060-0002 北海道札幌市中央区北二条西1-1〈マルイト札幌ビル〉     | TEL:011(261)5443 | FAX:011(261)0975 |
| 仙 台 | 〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町3-1-1〈仙台ファーストタワー〉  | TEL:022(223)8171 | FAX:022(211)9526 |
| 名古屋 | 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1-11-11〈名古屋インターシティ〉  | TEL:052(212)2251 | FAX:052(212)2257 |
| 大 阪 | 〒530-8205 大阪府大阪市北区中之島3-3-23〈中之島ダイビル〉     | TEL:06(7636)3838 | FAX:06(7636)3828 |
| 福 岡 | 〒810-0012 福岡県福岡市中央区白金1-20-3〈紙与薬院ビル〉      | TEL:092(526)2107 | FAX:092(526)2492 |